

がんばる羽咋創生総合戦略

2019（令和元）年度実績に基づく
全101施策の総合評価(案)一覧表

基本目標別「具体的な施策」総合評価一覧

基本目標1 羽咋における安定した雇用と魅力あるしごとを創出する

基本的方向1 地域資源を活用した農業の振興と6次産業化

基本的施策1 『自然栽培』を中心とした農業の成長産業化

		所管課	重要業績評価指標 (KPI)	目標値 (2019年度)	基準値 (2014年度)		2015(平成27)年度	2016(平成28)年度	2017(平成29)年度	2018(平成30)年度	2019(令和元)年度		
本市の強みである『自然栽培』を中心とした地元農産物の生産・普及を促進するため、『自然栽培』農産物を栽培する農地の整備、加工品等の拠点づくり、6次産業化及びブランド化を図り、全国及び海外へ輸出できる産業へと成長させるための総合的な支援を行います。	具体的な施策	1	『自然栽培』の生産・普及と『輸出産業』化	農林水産課	自然栽培就農者数	40人	8人	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	51,395 10人 ◎	69,124 19人 ◎	73,292 33人 ◎	15,268 38人 ○	16,303 37人 ○
		2	経営の安定化と耕作放棄地・荒廃地の解消と利活用	農林水産課	自然栽培耕作面積(ha)	60ha	3.2ha	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	- 3.5ha ○	- 21.0ha ○	- 37.8ha ○	- 37.0ha ○	- 33.5ha △
		3	『自然栽培』を含めた農産物(加工品を含む)の販路拡大の支援	農林水産課	首都圏等における販売協力店舗数	2店	0店	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	- 1店 ○	- 1店 ◎	- 1店 ○	- 1店 ○	- 0店 △
		4	『自然栽培』を含めた農産物等のブランド化と6次産業化の推進	農林水産課	6次産業化取組事例数	5件(累計)	0件	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	3,500 5件 ◎	- 8件(累計13件) ◎	- 13件(累計26件) ○	- 3件(累計29件) ◎	- 6件(累計35件) ◎

基本的施策2 有害鳥獣(イノシシ等)を活用した商品の開発・流通促進

有害鳥獣(イノシシ等)対策と「ジビエ」等による利活用策を並行実施し地域産業化するため、食肉等加工処理施設を整備し、商品の開発及び流通促進を支援するとともに、個体確保・販売ルートの構築に向けた中能登地域における連携・協力体制を推進します。	具体的な施策	1	「ジビエ」を素材とした戦略製品等の開発・販売	農林水産課	食品・加工品等の売上額	30,000千円	0千円	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	15,457 990千円 ◎	21,441 12,000千円 ◎	16,459 16,000千円 ○	31,244 24,000千円 ◎	2,445 20,900千円 ○
		2	『のとし』ブランド構築のための広域連携・協力体制の推進	農林水産課	連携協力団体数	5団体	0団体	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	18,787 5団体 ◎	21,441 7団体 ◎	- 7団体 ○	- 7団体 ◎	- 7団体 ◎
		3	有害鳥獣の駆除、鳥獣被害の防除、農地の保全	農林水産課	イノシシ年間処理頭数	440頭	0頭	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	- 98頭 ◎	- 300頭 ◎	- 336頭 ○	- 367頭 ○	- 346頭 ○

基本的施策3 新規就農者に対する総合的な支援

高齢化による農業従事者不足を解消し新たな担い手を確保するため、新規就農者に対し、環境保全型農業を推奨するとともに農地の確保、技術指導及び所得補償等を支援します。併せて、市農業参入支援センターによる多様な就農技術の支援と農福連携の推進、農地の集団化及び集約化の促進を図り、生産性の向上及び品質向上を図ります。	具体的な施策	1	世界農業遺産「能登の里山里海」魅力発信による農業従事者の確保	農林水産課	認定農業者数	200人	135人	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	12,631 171人 ○	- 170人 ○	- 171人 ○	- 171人 △	- 158人 △
		2	環境にやさしい農業に取り組む農業者への支援	農林水産課	自然栽培・有機・エコ栽培者数	50人増	4人	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	304 48人 ◎	1,081 62人 ○	4,567 77人 ◎	2,003 78人 ◎	1,964 79人 ◎
		3	農地の集団化・集約化の促進	農林水産課	担い手等への農地利用集積率	75%	68%	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	1,500 78% ◎	5,706 78% ◎	10,985 80% ◎	4,381 80% ○	3,960 81% ◎

基本的方向2 観光交流拠点を核とした雇用の創出

基本的施策1 『道の駅のと千里浜』を核とした観光交流拠点施設の整備推進と地場産品市場の拡大

		所管課	重要業績評価指標 (KPI)	目標値 (2019年度)	基準値 (2014年度)		2015(平成27)年度	2016(平成28)年度	2017(平成29)年度	2018(平成30)年度	2019(令和元)年度	
平成29年開業の『道の駅のと千里浜』を核とし、その周辺施設や市内施設等へ誘導することによる地域経済の活性化を促進するため、施設整備や既存施設の整備を推進します。また、周辺施設と一体的な取組の充実と強化を図るとともに、地場産品を戦略的に東へ、安定的な販路開拓・拡大に取り組みます。	具体的な施策	1	『道の駅のと千里浜』の整備・推進	商工観光課	道の駅での雇用者数	40人	0人※2017年度開業	39,032 求人してないため未記入	484,023 2人	392,028 36人	6,883 35人	3,092 37人
		2	『道の駅のと千里浜』への出品促進	商工観光課	道の駅での農水産物等出品者数	180人	0人※2017年度開業	- 出品者募集をしてないため未記入	- -	- 133人	- 183人	- 183人
		3	『道の駅のと千里浜』周辺施設との連携・整備	生涯学習課	ユーフォリア千里浜利用者数	173,200人	165,020人	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	380,563 142,321人 ◎	24,211 186,164人 ◎	25,683 189,385人 ◎	29,829 187,190人 ○

基本的施策2 羽咋駅周辺整備による「まちなか」の賑わい創出

北陸新幹線開業効果を持続させ、乗継による本市への来訪者の増加を促し、本市の地域内消費を喚起するため、羽咋駅周辺の魅力をアップする整備を推進します。また、周辺地域における商店街機能の向上と維持を図り、地域経済の活性化と賑わいの創出を図ります。	具体的な施策	1	羽咋駅周辺の整備	都市づくり推進室	羽咋駅乗降者数	49万人/年	47万人/年	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	36,816 47.2万人/年 ○	49,685 47.9万人/年 ○	80,810 48.2万人/年 ○	15,642 46.9万人/年 ○	22,425 46.6万人/年 ○
		2	羽咋駅周辺商店街の賑わい創出	商工観光課	商店街連合会組合員数	170人	179人	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	- 174人 ◎	- 174人 ◎	2,443 174人 ◎	694 176人 ◎	741 173人 ○

※2019(令和元)年度の評価は案となります。

基本的方向3 企業立地や誘致、基幹産業・起業家支援による地域活力の創造

基本的施策1 継続した企業立地・誘致の推進

		所管課	重要業績評価指標 (KPI)	目標値 (2019年度)	基準値 (2014年度)	2015(平成27)年度	2016(平成28)年度	2017(平成29)年度	2018(平成30)年度	2019(令和元)年度			
本市の地理的優位性、立地環境の特徴、誘致企業に対する助成制度等を活用し、本社機能または代替機能を有する企業の立地促進など戦略的な企業誘致を促進します。	1	16	企業立地・誘致の促進	商工観光課	誘致企業の新規雇用者数	50人(累計)	127人※過去5年間累計	事業費決算額(千円)	76,063	110,000	108,605	40,260	4,116
								実績値	38人	22人(累計60人)	20人(累計80人)	0人(累計80人)	5人(累計85人)
							総合評価(有識者会議審査結果)		◎	◎	○	○	◎
	2	17	本社機能移転に対する積極的な支援	商工観光課	本社機能移転企業数	1件(累計)	0件	事業費決算額(千円)	76,063	86	86	167	324
実績値								1件	0件(累計1件)	0件(累計1件)	0件(累計1件)	0件(累計1件)	
						総合評価(有識者会議審査結果)		◎	△	○	△	△	

基本的施策2 基幹産業の育成と支援

本市の製造業全般及び炭素繊維、ペーパリング技術、電子部品等の開発出荷等の次世代産業の強みを生かした事業展開を支援するとともに、産学及び企業間連携、助成金を活用し、基幹産業の総合的な育成と支援を行います。	1	18	成長分野における製造業・次世代産業の育成・支援	商工観光課	製造業における従業員数	2,550人	2,125人	事業費決算額(千円)	88,773	13,615	-	-	-							
								実績値	2,309人	2,309人	2,322人	2,367人	2,275人							
														総合評価(有識者会議審査結果)		○	○	○	○	△
								2	19	市内企業への若者等雇用の促進	商工観光課	市内企業求人数	4,500人	3,975人(2012年)	事業費決算額(千円)	-	-	-	103	-
実績値	4,352人	4,798人	5,104人	5,030人	4,473人															
						総合評価(有識者会議審査結果)		○	○	○	○	○								
3	20	高校生地元企業就職の推進	商工観光課	地元高校生の市内企業就職者数	50人(累計)	7人(2010年)	事業費決算額(千円)	-	-	-	-	-								
							実績値	8人	9人(累計17人)	10人(累計27人)	9人(累計36人)	9人(累計45人)								
						総合評価(有識者会議審査結果)		◎	◎	◎	◎	◎								
4	21	地域内消費喚起事業の実施	商工観光課	地域商品券(UFO商品券)販売額	55,000千円	40,282千円	事業費決算額(千円)	42,000	3,000	3,000	3,000	2,000								
							実績値	150,858千円	60,013千円	57,384千円	64,462千円	158,613千円								
						総合評価(有識者会議審査結果)		◎	-	◎	◎	◎								

基本的施策3 起業・創業支援の強化

市内で創業・起業を目指す若者や女性に対し、初期投資に係る事業経費等を一部助成することにより、空洞化が進む商店街の空き店舗等の利活用による就業の場の創出を支援し、第二創業や小規模事業者の後継者育成を支援し、地域の若返りと地域活力の増進を図ります。	1	22	新規起業家への支援	商工観光課	新規起業支援者数	30人(累計)	3人	事業費決算額(千円)	2,800	3,741	2,230	900	2,657
								実績値	0人	4人(累計4人)	3人(累計7人)	1人(累計8人)	3人(累計11人)
							総合評価(有識者会議審査結果)		○	○	○	△	○
	2	23	第二創業、小規模事業者の後継者育成への支援	商工観光課	第二創業・事業承継支援件数	15件(累計)	0件	事業費決算額(千円)	-	2,394	2,820	1,272	2,100
実績値								0件	5件(累計5件)	5件(累計10件)	2件(累計12件)	3件(累計15件)	
						総合評価(有識者会議審査結果)		×	◎	◎	○	○	

基本的施策4 多様な就労支援

ハローワークと連携した市内企業の求人情報の提供や市内企業・産業へのインターンシップを含めた就職活動に対する支援、高等教育機関と連携した若者定着の促進、市独自で取得した就業情報の提供を図ります。また、ひとり親家庭や障がい者への就業機会の提供、高齢者が保有する知識や経験を生かせる就業機会の確保と就労支援、情報技術を活用した多様な就労環境の整備を図ります。	1	24	多様なインターンシップによる就労機会の提供	商工観光課	市内企業・産業等受入件数	20件(累計)	0件	事業費決算額(千円)	-	-	-	-	-
								実績値	3件	2件(累計5件)	1件(累計6件)	1件(累計7件)	0件(累計7件)
							総合評価(有識者会議審査結果)		◎	◎	○	○	△
	2	25	ひとり親家庭への就業支援	健康福祉課	ハローワークを通じた就職情報の提供数	8件(累計)	0件	事業費決算額(千円)	-	2,046	1,662	2,096	994
実績値								4件	6件(累計10件)	7件(累計17件)	8件(累計25件)	8件(累計33件)	
						総合評価(有識者会議審査結果)		◎	◎	◎	◎	◎	
3	26	シニア世代保有技術の活用・就労支援	商工観光課	シルバー人材センターによる産物売上額	2,000千円	162千円	事業費決算額(千円)	8,810	9,410	9,410	9,569	9,569	
							実績値	1,129千円	1,710千円	1,780千円	1,159千円	1,551千円	
						総合評価(有識者会議審査結果)		◎	◎	○	○	○	

基本的方向4 地域経済の好循環に向けた総合的取組の推進

基本的施策1 『地域商社』機能の推進による地域ビジネスの創造と成長

		所管課	重要業績評価指標 (KPI)	目標値 (2019年度)	基準値 (2014年度)	2015(平成27)年度	2016(平成28)年度	2017(平成29)年度	2018(平成30)年度	2019(令和元)年度			
市主導で『地域商社』機能を推進し、全国の地域商社や地元企業等と連携したコラボ商品・特産品の開発、ICT・IoTを活用した流通・販売戦略システムの構築等の取組を通して、地域経済の活性化と「稼ぐ仕組み」の構築による『共創のまちづくり』を推進する。将来的には「羽咋まちづくり株式会社」が『地域商社』機能を発現し、自立・自走経営を行うことを目指します。	1	27	官民協働、地域間連携、政策間連携による新たなビジネスモデルの創出と支援	商工観光課	羽咋まちづくり(株)の売上高	430,000千円	0千円	事業費決算額(千円)	-	-	13,846	21,110	22,412
								実績値	0千円	4,500千円	258,000千円	340,000千円	377,000千円
							総合評価(有識者会議審査結果)		◎	◎	◎	◎	
	2	28	地域資源を活用した特産品開発、マッチング支援	商工観光課	羽咋まちづくり(株)の農水産物・加工品等出品者数	180人	0人	事業費決算額(千円)	-	-	8,087	22,232	63,145
								実績値	0人	0人	133人	183人	183人
							総合評価(有識者会議審査結果)		◎	○	○	○	
3	29	地消地産、地産外商の推進	商工観光課	羽咋まちづくり(株)での雇用者数	40人	0人	事業費決算額(千円)	-	-	-	-	-	
							実績値	0人	2人	36人	35人	37人	
						総合評価(有識者会議審査結果)		◎	◎	◎	◎		

基本的施策2 地域中核企業、大学等との連携による新産業・新事業の創出

地域経済の好循環の確立に向け、本市総合戦略に共鳴する地域未来牽引事業者と連携し、新たな枠組み(官民協働・地域連携)及び担い手づくり(事業推進主体の形成と専門人材の確保・育成)への支援、市場規模拡大が見込める成長産業分野への投資を実現し、「まち」全体で稼ぐ仕組みづくりを推進します。	1	30	地域未来牽引事業者との連携による新たな「枠組み」担い手づくりへの支援	商工観光課	地域未来牽引事業者と連携した羽咋創生事業数	3件(累計)	0件	事業費決算額(千円)	-	-	-	-	-
								実績値	0件	1件(累計1件)	0件(累計1件)	1件(累計2件)	1件(累計3件)
							総合評価(有識者会議審査結果)		◎	○	◎	◎	◎
	2	31	成長産業分野への投資による地域経済循環システムの構築	がんばる羽咋創生推進室	ICT等を活用した成長産業分野とまちづくり運動事業数	2事業	0事業	事業費決算額(千円)	-	-	-	-	-
実績値								0事業	0事業	2事業	2事業(累計)	3事業(累計)	
						総合評価(有識者会議審査結果)		◎	○	◎	◎	◎	

※2019(令和元)年度の評価は案となります。

基本目標2 羽咋への新しいひとの流れをつくる

基本的方向1 地方移住の推進

基本的施策1 移住総合相談窓口による地方移住支援

			所管課	重要業績評価指標 (KPI)	目標値 (H31年度)	基準値 (H26年度)		2015(平成27)年度	2016(平成28)年度	2017(平成29)年度	2018(平成30)年度	2019(令和元)年度		
移住総合相談窓口を設置し、移住・定住に関する情報発信の強化、支援制度の充実、短期的に移住・交流体験ができる施設の整備等を行い、転入者の増加を促進します。	具体的な施策	1	32	移住・定住に関する総合相談窓口の設置	がんばる羽咋創生推進室	移住・定住に関する相談件数	100件(累計)	11件(2015年度)	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	3,482 27件 ◎	2,332 52件(累計79件) ◎	2,366 91件(累計170件) ◎	2,019 88件(累計258件) ◎	2,505 88件(累計346件) ◎
		2	33	移住・定住に関する情報発信と支援制度の充実	がんばる羽咋創生推進室	首都圏等での移住フェアにおける相談件数	50件/年	7件/年(2015年度)	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	473 10件/年 ○	1,258 47件/年 ◎	5,841 84件/年 ◎	4,744 76件/年 ◎	5,285 43件/年 ○
		3	34	UIJターン希望者と県内企業のマッチング支援	商工観光課	大学生インターンシップ受入企業数	5社(累計)	0社	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	430 3社 ○	378 2社(累計5社) △	378 1社(累計6社) △	407 1社(累計7社) ○	414 4社(累計11社) ◎
		4	35	移住・交流体験施設の整備	がんばる羽咋創生推進室	体験施設利用者数(延べ数)	100人(累計)	0人※2016年度開始	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	- - -	2,388 25人 -	3,051 26人(累計51人) ○	1,186 25人(累計76人) ○	1,124 21人(累計97人) ○
		5	36	地域おこし協力隊の活用と支援	がんばる羽咋創生推進室	地域おこし協力隊登用数(延べ数)	10人	4人(2015年度)	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	10,906 4人(累計) ◎	17,144 8人(累計) ○	29,118 11人(累計) ○	24,583 14人(累計) ◎	24,043 17人(累計) ◎

基本的方向2 羽咋らしい観光地域づくり

基本的施策1 観光、歴史文化、スポーツ等の活性化を通じた交流人口の拡大

			所管課	重要業績評価指標 (KPI)	目標値 (2019年度)	基準値 (2014年度)		2015(平成27)年度	2016(平成28)年度	2017(平成29)年度	2018(平成30)年度	2019(令和元)年度		
『道の駅のと千里浜』、羽咋駅周辺の整備促進等による観光交流基盤づくり、本市の特徴である自然、歴史文化財、スポーツを活用したイベントの開催、広域連携による周遊観光の促進により、観光の活性化を通じた交流人口の拡大を促進します。	具体的な施策	1	37	『道の駅のと千里浜』を核とした交流人口の拡大	商工観光課	道の駅利用者数	21万人/年	0万人/年※2017年度開業	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	39,032 開業前のため未記入 ○	361,184 ※H29.7.7オープン ○	5,886 23.5万人/年 ○	190 26.1万人/年 ◎	27 26.7万人/年 ◎
		2	38	羽咋駅周辺の整備【再掲】	都市づくり推進室	羽咋駅乗降者数	49万人/年	47万人/年	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	36,816 47.2万人/年 ○	49,685 47.9万人/年 ○	80,810 48.2万人/年 ○	15,642 46.9万人/年 ○	22,425 46.6万人/年 ○
		3	39	めぐまれた自然環境の保全と利活用	商工観光課	千里浜、柴垣海岸でのイベント参加者数	3,000人	1,928人	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	3,789 1,772人 △	6,716 2,634人 ◎	10,743 2,612人 △	9,127 3,617人 ○	2,290 4,097人 ○
		4	40	歴史文化財の保護と観光振興の運動	文化財課・商工観光課	妙成寺来訪者数	44,000人	39,800人	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	- 58,165人 -	- 51,974人 -	- 65,988人 ◎	- 70,363人 ◎	- 65,267人 ○
		5	41	博物館・歴史文化施設の改修と利活用	生涯学習課	コスモアイル羽咋利用者数	56,200人	53,580人	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	51,985 69,812人 ◎	63,423 63,689人 ◎	47,164 71,369人 ◎	73,498 71,829人 ◎	50,356 68,180人 ◎
		6	42	広域連携による周遊観光の促進	商工観光課	広域観光モデルルート設定数	3件	0件	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	- 1件 △	- 2件 ◎	- 2件 △	- 3件 ○	- 3件 ○

基本的施策2 周遊滞在型観光の推進

本市の魅力を実感してもらうため、『道の駅のと千里浜』を基点とした本市の特徴的な観光資源をネットワーク化し、合宿や修学旅行の誘致、個人向け体験商品等の提案等の多様化するニーズ及び旅行形態に対応した周遊滞在型の観光を推進します。	具体的な施策	1	43	合宿・修学旅行の積極的誘致	商工観光課	市内宿泊者数	8,000人泊(累計)	1,493人泊	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	394 827人泊 △	766 775人泊(累計1,602人泊) △	675 675人泊(累計2,277人泊) △	746 746人泊(累計3,023人) △	662 662人泊(累計3,685人) △
		2	44	多様化するニーズに対応した観光メニューの開発	商工観光課	レンタサイクルの利用者数	800人	444人	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	- 1,071人 ◎	5,911 742人 ○	3,966 943人 △	4,969 1,196人 ○	4,005 1,041人 ○
		3	45	「地域の宝」を生かした滞留滞在型観光の充実	商工観光課	スタンプラリー等の参加者数	300人(累計)	0人※2017年度開始	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	- - -	- - -	412 231人 △	72 3,627人 ◎	749 0人 △
		4	46	日本型DMOの推進による「マーケティング」と「観光品質」の向上	商工観光課	観光ボランティアガイド案内回数	300回	13回	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	- - -	150 125回 -	150 311回 ◎	150 272回 ○	150 248回 △

※2019(令和元)年度の評価は案となります。

基本的施策3 魅力あふれる観光情報の発信			所管課	重要業績評価指標(KPI)	目標値 (2019年度)	基準値 (2014年度)	2015(平成27)年度	2016(平成28)年度	2017(平成29)年度	2018(平成30)年度	2019(令和元)年度		
交流人口拡大を図るため、新たな観光資源の発掘と磨き上げの促進、世界農業遺産「能登の里山里海」の魅力発信と保全活動の推進等を行い、他に類を見ないオンリーワンの観光地としての魅力を、多様なツール(メディアやインターネット等)を活用し、効果的に発信します。	1	47	観光資源の発掘、磨き上げの促進	商工観光課	日帰り観光施設利用者数	285万人	202万人	事業費決算額(千円)	300	3,400	3,400	3,400	4,400
								実績値	217万人	205万人	259万人	282万人	286万人
		総合評価(有識者会議審査結果)	◎	○	◎	◎	◎						
		48	市内宿泊施設利用の促進	商工観光課	市内宿泊者数	150,000人	134,652人	事業費決算額(千円)	-	-	-	-	-
	実績値							187,841人	197,307人	154,841人	164,705人	139,220人	
	総合評価(有識者会議審査結果)	◎	◎	○	○	△							
	3	49	多様なツールを活用した羽咋ファンの拡大	秘書課	フェイスブック「いいね」件数	9,000件	443件	事業費決算額(千円)	-	-	-	-	-
								実績値	8,209件	10,314件	6,609件	7,272件	6,525件
総合評価(有識者会議審査結果)	◎	◎	○	○	△								
4	50	インバウンド観光の推進・充実	商工観光課	外国人観光客数	2,100人	1,412人	事業費決算額(千円)	323	-	-	-	-	
							実績値	1,798人	1,394人	2,139人	1,809人	3,161人	
総合評価(有識者会議審査結果)	◎	△	○	○	◎								

※2019(令和元)年度の評価は案となります。

基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

基本的方向1 出会いから結婚までの総合的な支援の充実

基本的施策1 結婚を希望する若者への支援

		所管課	重要業績評価指標(KPI)	目標値 (2019年度)	基準値 (2014年度)		2015(平成27)年度	2016(平成28)年度	2017(平成29)年度	2018(平成30)年度	2019(令和元)年度		
婚活セミナーを主体とした男女の出会いの場の創出、お見合い支援制度に側面的サポート体制の充実、様々な場所と機会を通しての男女の出会いの場等を実施することにより、結婚を希望する若者への支援策を充実させます。	1	51	出会いの場の創出支援	健康福祉課	出会いの場からのカップル成立件数	10件	2件	事業費決算額(千円)	2,998	2,017	2,264	10,160	3,338
								実績値	17件	10件	17件	13件	3件
								総合評価(有識者会議審査結果)	◎	◎	◎	◎	△

基本的方向2 子ども・子育て支援の継続・充実

基本的施策1 妊娠・出産・子育ての経済的負担の軽減と支援

		所管課	重要業績評価指標(KPI)	目標値 (2019年度)	基準値 (2014年度)		2015(平成27)年度	2016(平成28)年度	2017(平成29)年度	2018(平成30)年度	2019(令和元)年度		
妊娠・出産・子育てに係る身体的、精神的、経済的負担が軽減されるよう、不妊治療や出産の支援、子どもに係る医療費の軽減、保育料の軽減等の充実を図ります。	1	52	子どもに係る経済的負担の軽減	健康福祉課	子育て応援券等支給額	1,800万円	286万円	事業費決算額(千円)	103,455	95,589	4,407	16,836	22,201
								実績値	372万円	446万円	499万円	1,681万円	2,219万円
								総合評価(有識者会議審査結果)	△	○	○	○	◎
	2	53	子どもを授かるための支援	健康福祉課	不妊、不育治療助成申請件数	35件	27件	事業費決算額(千円)	1,885	2,416	2,474	2,096	2,652
								実績値	32件	28件	31件	22件	28件
								総合評価(有識者会議審査結果)	○	○	◎	○	○
3	54	三世代同居・近居の推進、支援	地域整備課	三世代世帯住宅の新増築リフォーム件数	25件	1件(2015年度)	事業費決算額(千円)	700	7,580	9,100	14,480	16,110	
							実績値	2件	20件	22件	32件	36件	
							総合評価(有識者会議審査結果)	◎	◎	◎	◎	◎	

基本的施策2 出産・子育てしやすい環境の整備

		所管課	重要業績評価指標(KPI)	目標値 (2019年度)	基準値 (2014年度)		2015(平成27)年度	2016(平成28)年度	2017(平成29)年度	2018(平成30)年度	2019(令和元)年度		
保育環境の整備、子どもに係る医療サービス、家庭保育の支援、母子保健事業の充実を図り、妊娠・出産・子育ての各段階に応じた少子化対策を関係機関と連携し、総合的に推進します。	1	55	安全で安心な保育環境の整備	健康福祉課	待機児童数	0人	0人	事業費決算額(千円)	-	-	-	-	-
								実績値	0人	0人	0人	0人	0人
								総合評価(有識者会議審査結果)	△	○	○	○	○
								2	56	小児医療の充実、開業に関する支援	健康福祉課	小児休日当番医協力小児科医師数	2人
実績値	0人	2人	2人	2人	2人								
総合評価(有識者会議審査結果)	○	◎	○	○	○								
3	57	家庭保育支援の充実	健康福祉課	ファミリーサポートセンター利用者数	50人	48人	事業費決算額(千円)	1,679	1,811	1,729	1,876	2,270	
							実績値	29人	24人	20人	16人	62人	
4	58	子どもを産み育てる支援体制の充実	健康福祉課	子育て世代包括支援センター設置数	1箇所	未整備	事業費決算額(千円)	-	-	-	2,570	2,533	
							実績値	0箇所	0箇所	0箇所	1箇所	1箇所	
							総合評価(有識者会議審査結果)	○	○	○	○	○	

基本的施策3 子育てと仕事の両立支援、女性の活躍の場の創出

		所管課	重要業績評価指標(KPI)	目標値 (2019年度)	基準値 (2014年度)		2015(平成27)年度	2016(平成28)年度	2017(平成29)年度	2018(平成30)年度	2019(令和元)年度		
子育て中の女性の就労や保育ニーズに対応するため、柔軟な保育所運営を実施するとともに、男女の育児参加を促進します。また、女性が活躍できる地域社会の構築を図ります。	1	59	保育ニーズに対応した保育所運営	健康福祉課	延長保育実施施設数	8箇所	6箇所	事業費決算額(千円)	5,029	6,552	6,041	4,170	4,743
								実績値	8箇所	8箇所	8箇所	8箇所	8箇所
								総合評価(有識者会議審査結果)	◎	◎	◎	◎	◎
	2	60	男女共同参画社会の推進	生涯学習課	審議会等における女性委員登用率	30.0%	27.3%	事業費決算額(千円)	73	28	55	86	78
								実績値	28.0%	28.2%	26.3%	24.5%	26.1%
								総合評価(有識者会議審査結果)	◎	◎	○	△	○
3	61	女性の活躍の推進及び交流の場の創出	生涯学習課	女性リーダー所属団体数	7団体	5団体	事業費決算額(千円)	121	134	124	112	91	
							実績値	5団体	5団体	5団体	5団体	5団体	
							総合評価(有識者会議審査結果)	○	○	○	○	○	

※2019(令和元)年度の評価は案となります。

基本的方向3 『3あい～学びあい・鍛えあい・育ちあい～』の推進による学力・教育力の向上と充実

			所管課	重要業績評価指標(KPI)	目標値 (2019年度)	基準値 (2014年度)		2015(平成27)年度	2016(平成28)年度	2017(平成29)年度	2018(平成30)年度	2019(令和元)年度	
基本的施策1 学びやすい学校施設と設備の維持													
市内小中学校の改修及び環境整備を実施し、良好な教育環境の維持管理を推進します。	1	62	安全で安心な学校施設の整備	学校教育課	老朽学校改修数	2校	要改修校2校	事業費決算額(千円)	277,994	-	-	-	2,279
								実績値	0校	0校	0校	0校	
								総合評価(有識者会議審査結果)	x	○	○	○	○
基本的施策2 次代に対応するための学習能力の向上													
国際的に活躍するための英語能力の向上と実践的な体験学習の提供、基礎学力の向上による高学力の維持、ICT等を活用した授業の推進、郷土教育・道徳教育の実施により子どもたちが、個性と能力を発揮し、自分の夢や希望を実現できる能力を高める教育を推進します。	1	63	国際的に活躍できる人材の「卵」の育成	学校教育課	中学3年生の英検3級以上取得率	50%以上	なし	事業費決算額(千円)	-	-	193	289	870
								実績値	18.7%	15.1%	16.0%	41.4%	40.7%
								総合評価(有識者会議審査結果)	x	△	△	◎	○
	2	64	郷土教育、道徳教育の充実	学校教育課	道徳事業の公開校数	8校	8校	事業費決算額(千円)	200	-	250	289	-
								実績値	8校	8校	8校	8校	0校
								総合評価(有識者会議審査結果)	○	○	○	○	△
	3	65	キャリア教育の推進	学校教育課	わく・ワーク職場体験等の生徒1人当たりの参加日数	3日以上	2.5日	事業費決算額(千円)	12	10	10	10	10
								実績値	2日	2日	2.7日	2.9日	2.9日
								総合評価(有識者会議審査結果)	○	△	◎	◎	◎
	4	66	体育・健康に関する活動の充実	学校教育課	児童・生徒の体力運動能力調査の総合評価B以上の割合	70%以上	70%以上	事業費決算額(千円)	-	-	-	-	-
								実績値	77学級(重複含む)	58学級(重複含む)	54学級(重複含む)	75.9%	69.3%
								総合評価(有識者会議審査結果)	◎	△	△	○	○
	5	67	学校活性化に向けた特色ある事業の推進	学校教育課	教育活性化プラン取組校数	8校	8校	事業費決算額(千円)	2,200	2,200	2,200	2,400	2,400
								実績値	8校	8校	8校	8校	8校
								総合評価(有識者会議審査結果)	○	○	○	○	○
基本的施策3 きめ細やかな教育・学習機会の充実													
子どもたちの個々の能力に応じた教育を実施するとともに、自発的な学習能力の向上と均衡な学習機会の提供を行います。また、学校、家庭、地域が連携した学校運営体制、地域に開放された学校の推進、就学援助等による支援を充実します。	1	68	特別支援教育体制の充実	学校教育課	学校支援員を適正に配置する	-	15人	事業費決算額(千円)	27,759	15,651	15,907	19,209	22,958
								実績値	15人	15人	16人	18人	20人
								総合評価(有識者会議審査結果)	○	○	○	◎	◎
	2	69	学校図書館の充実	学校教育課	図書館司書、事務員の配置数	8人	5人	事業費決算額(千円)	7,522	6,561	5,780	8,621	8,747
								実績値	5人	5人	5人	5人	5人
								総合評価(有識者会議審査結果)	○	○	○	○	○
	3	70	学校給食の充実	学校教育課	地元農産物の使用割合	25%以上	22.0%	事業費決算額(千円)	57,540	-	208	73,531	109,160
								実績値	24.7%	22.8%	24.5%	22.4%	23.3%
								総合評価(有識者会議審査結果)	△	○	○	○	○

※2019(令和元)年度の評価は案となります。

基本目標4 時代に合った持続可能な地域をつくり、地域と地域が連携する

基本的方向1 住まいの整備・再生、安価な宅地供給の促進

基本的施策1 住環境の整備推進

		所管課	重要業績評価指標(KPI)	目標値 (2019年度)	基準値 (2014年度)		2015(平成27)年度	2016(平成28)年度	2017(平成29)年度	2018(平成30)年度	2019(令和元)年度		
安心して快適な住環境の整備推進を図るため、住宅取得に対する支援の拡充、若者に魅力ある住みよい住環境の整備、住宅市街地の基盤整備を促進します。併せて、転入者等に対する家賃補助制度の充実を図ります。	1	71	住宅取得の支援制度の拡充	地域整備課	住まいづくり奨励金による移住者数	100人(累計)	20人	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	12,310 46人 ◎	11,130 49人(累計95人) ◎	4,930 29人(累計124人) ○	2,400 19人(累計143人) △	15,740 29人(累計172人) ◎
	2	72	転入者への家賃補助制度の充実	地域整備課	定住家賃補助による定住者数	150人(累計)	31人	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	512 52人 ◎	8,340 49人(累計101人) ○	1,202 46人(累計147人) ○	1,233 30人(累計177人) ○	1,243 39人(累計216人) ○
	3	73	若者の移住・定住の促進を図る宅地供給の推進	地域整備課	定住促進分譲地等による定住者数	50人(累計)	14人(累計)	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	- 12人 ◎	2,500 15人(累計27人) △	36,131 4人(累計31人) ○	102,220 11人(累計42人) ○	3,672 26人(累計68人) ◎

基本的施策2 空き家・空き地等の利活用と既存住宅の性能維持の支援

社会資源として活用できる空き家・空き地等を「空き家・空き地情報バンク」に集約し、居住希望者へ情報提供します。また、既存住宅をリフォームすることにより、居住環境の性能維持を支援します。	1	74	空き家・空き地等の活用促進	がんばる羽咋 創生推進室	空き家・空き地バンク登録物件入居の 定住者数	50人(累計)	11人	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	6,156 12人 △	180 30人(累計42人) ◎	1,222 12人(累計54人) ○	827 30人(累計84人) ◎	230 25人(累計109人) ◎
	2	75	リフォーム補助制度の充実	地域整備課	リフォーム補助による定住者数	150人(累計)	30人	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	7,020 30人 ○	3,710 29人(累計59人) △	5,110 19人(累計78人) ○	8,130 14人(累計92人) △	8,920 34人(累計126人) ○

基本的方向2 既存施設の効果的な維持管理の促進

基本的施策1 公共施設の長寿命化と計画的整備

		所管課	重要業績評価指標(KPI)	目標値 (2019年度)	基準値 (2014年度)		2015(平成27)年度	2016(平成28)年度	2017(平成29)年度	2018(平成30)年度	2019(令和元)年度		
公共施設等の総合的な管理運用・再編を推進するため「公共施設等総合管理計画」を策定し、公共施設の最適化を推進します。また、道路・橋りょう・公園等の長寿命化の推進、安全な道路環境網の整備、上下水道施設等の機能維持と更新整備を行うことにより、安全で安心な地域環境づくりの構築を実現可能なものから順次着手します。	1	76	公共施設等の総合的な管理運用、再編の推進	総務課	老朽施設の再利用数	1箇所	0箇所	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	2,414 0箇所 ○	4,498 0箇所 ○	4,361 1箇所 ○	- 0箇所(累計1箇所) ○	14,300 0箇所(累計1箇所) ○
	2	77	道路・橋りょう・公園等の長寿命化の推進	地域整備課	橋梁長寿命化の補修件数	5橋梁(累計)	2橋梁 長寿命化補修	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	8,857 2橋梁 ○	23,520 1橋梁(累計3橋梁) ○	49,122 1橋梁(累計4橋梁) ○	126,198 2橋梁(累計6橋梁) ○	81,419 1橋梁(累計7橋梁) ○

基本的方向3 地域で安全・安心に暮らせるまちづくりの推進

基本的施策1 地域における減災・防災体制の充実

		所管課	重要業績評価指標(KPI)	目標値 (2019年度)	基準値 (2014年度)		2015(平成27)年度	2016(平成28)年度	2017(平成29)年度	2018(平成30)年度	2019(令和元)年度		
地域における防災体制を強化するため、防災活動の拠点整備、資材の購入、防災備蓄品の充実を図るとともに、自主防災組織の活動を支援します。また、市内の農村地域における減災・防災体制の充実、老朽空き家等への対応を積極的に推進します。	1	78	地域防災体制の充実と活動拠点の整備	環境安全課	防災公園整備数	2箇所(累計)	0箇所	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	56,181 0箇所 △	90,496 2箇所 ◎	- 0箇所(累計2箇所) ○	- 0箇所(累計2箇所) ○	- 0箇所(累計2箇所) ○
	2	79	老朽空き家等への対応	地域整備課	応急処置の改善件数	10件(累計)	0件	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	- 12件 ◎	200 6件(累計18件) ○	158 7件(累計25件) ◎	498 12件(累計37件) ◎	163 7件(累計44件) ◎

基本的施策2 地域包括ケアシステムの構築と推進

高齢者や障がい者が、できる限り住み慣れた地域で生活を営めるよう、地域での支え合いの仕組みづくりを推進するための地域ケア会議の設置、生活支援サービスの提供者の育成や連携支援等を促進します。このため在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の充実、地域密着型サービスの充実を行います。	1	80	生活支援体制の整備	地域包括ケア 推進室	住民主体通所拠点整備数	3組織	0組織	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	63 0組織 △	438 3組織 ◎	2,414 6組織 ○	3,807 11組織 ○	3,172 15組織 ○
	2	81	認知症施策の充実	地域包括ケア 推進室	認知症サポーター数	3,000人	2,401人	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	- 2,717人 ◎	102 3,009人 ◎	61 3,369人 ◎	58 3,486人 ○	74 3,674人 ○
	3	82	地域密着型サービスの充実	地域包括ケア 推進室	地域密着型サービス提供施設整備数	16事業所	12事業所	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	- 12事業所 ○	147 13事業所 △	31,971 14事業所 △	58,409 16事業所 ◎	3,200 16事業所 ◎

基本的施策3 健康寿命の延伸による「生涯活躍のまち」の構築

生涯にわたり元気で自立して暮らせる期間である「健康寿命」を延伸するため、健康増進活動や保健指導を行うことにより、疾病の原因を早期に発見し改善を図る取組を実施し、生活習慣病予防と重症化予防を図ります。併せて、元気な高齢者が地域において、健康でアクティブな生活を実現するため、多世代交流ができる機会や場所の創出を行います。	1	83	生活習慣病の予防	健康福祉課	特定健診受診率	60.0%	46.5%	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	21,591 49.3% ◎	21,094 49.6% ◎	20,452 51.7% ◎	20,751 52.9% ◎	20,183 未確定 ◎
	2	84	がんの早期発見と予防対策の推進	健康福祉課	がん検診受診者数	6,000人	5,328人	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	9,757 5,676人 ◎	9,596 5,783人 ◎	10,140 5,917人 ◎	17,446 5,907人 ○	17,867 5,915人 ○
	3	85	健康でアクティブな生活の実現	健康福祉課 地域包括ケア 推進室	運動習慣のある者(※)の割合	45.0%	39.6%	事業費決算額(千円) 実績値 総合評価(有識者会議審査結果)	80 41.1% ◎	96 41.1% ○	120 41.0% ○	147 56.7% ◎	132 56.8% ◎

※運動習慣のある者：1回20分以上汗をかく程度の運動を週2回以上行い、1年以上実施している者

※2019(令和元)年度の評価は案となります。

基本的方向4 生活利便性の向上と生活環境の保全

基本的施策1 都市機能の集積と市街地の賑わい創出		所管課	重要業績評価指標(KPI)	目標値 (2019年度)	基準値 (2014年度)		2015(平成27)年度	2016(平成28)年度	2017(平成29)年度	2018(平成30)年度	2019(令和元)年度		
具体的な施策	1	86	市街地空洞化防止のためのまちづくりの推進	地域整備課	立地適正化計画の策定	2019年度策定	未策定	事業費決算額(千円)	-	-	-	7,560	7,584
								実績値					
								○	○	◎			
基本的施策2 「地域における足」となる循環型交通の確保													
具体的な施策	1	87	地域循環型交通手段の確保	地域包括ケア推進室	地域循環バス年間総乗客数	32,000人	32,747人	事業費決算額(千円)	28,671	29,065	31,495	30,939	31,212
								実績値	31,461人	30,980人	28,832人	27,126人	
							○	△	△	△	△		
基本的施策3 再生可能エネルギー・省エネルギーの利活用と環境保全の推進													
具体的な施策	1	88	再生可能エネルギー活用による低炭素社会の推進	環境安全課	二酸化炭素排出量	6,041トン	6,427トン	事業費決算額(千円)	1,069	-	-	-	-
								実績値	5,848トン	5,976トン	6,171トン	5,615トン	5,346トン
							○	△	△	○	◎		
具体的な施策	2	89	省エネルギー化の推進による環境負荷の軽減	環境安全課	家庭用リチウム蓄電池設置助成件数	28件(累計)	4件	事業費決算額(千円)	-	100	150	10	10
								実績値	15件	2件(累計17件)	3件(累計20件)	2件(累計22件)	2件(累計24件)
								○	△	△	△		

基本的方向5 コミュニティ活性化と地域の未来を担う人材の育成

基本的施策1 地域活力の維持と協働のまちづくりの推進		所管課	重要業績評価指標(KPI)	目標値 (2019年度)	基準値 (2014年度)		2015(平成27)年度	2016(平成28)年度	2017(平成29)年度	2018(平成30)年度	2019(令和元)年度		
具体的な施策	1	90	地域づくりへの参加促進	生涯学習課	市民活動団体登録数	70団体	50団体	事業費決算額(千円)	8,605	8,583	8,619	8,447	8,449
								実績値	53団体	55団体	59団体	66団体	68団体
								総合評価(有識者会議審査結果)	◎	◎	○	◎	◎
具体的な施策	2	91	羽咋創生を担う市民提案事業への支援	がんばる羽咋創生推進室	市民提案型まちづくり事業数	30事業(累計)	0事業※2017年度から実施	事業費決算額(千円)	-	-	2,176	3,430	3,806
								実績値	0事業※2017年度～実施	0事業※2017年度～実施	11事業	16事業	19事業
								総合評価(有識者会議審査結果)		◎	△	△	△
具体的な施策	3	92	地域における伝統文化・祭礼の継承、ふるさとづくり等の支援	生涯学習課	市民憲章実践活動団体助成件数	25団体(累計)	5団体	事業費決算額(千円)	292	280	240	200	-
								実績値	4団体	3団体(累計7団体)	3団体(累計10団体)	1団体(累計11団体)	0団体(累計11団体)
								総合評価(有識者会議審査結果)	◎	○	○	△	△
具体的な施策	4	93	自立・自走する「小さな拠点」の形成支援	農林水産課	地域住民による生活サービス機能集約の拠点数	1箇所	0箇所	事業費決算額(千円)	-	-	-	-	-
								実績値	-	-	-	0箇所	0箇所
								総合評価(有識者会議審査結果)				○	○
基本的施策2 「羽咋」の未来を担う人材の育成と支援の充実													
具体的な施策	1	94	若者や子どもの力を生かした羽咋創生事業の提案	がんばる羽咋創生推進室	若者、小中高生による羽咋創生事業の提案	5事業(累計)	0事業	事業費決算額(千円)	-	20	-	-	-
								実績値	1事業	2事業(累計)	3事業(累計)	4事業(累計)	6事業(累計)
								◎	◎	◎	◎		

基本的方向6 「ふるさと」支援と交流の促進

基本的施策1 「ふるさと応援団」等による都市部との交流と共創		所管課	重要業績評価指標(KPI)	目標値 (2019年度)	基準値 (2014年度)		2015(平成27)年度	2016(平成28)年度	2017(平成29)年度	2018(平成30)年度	2019(令和元)年度		
具体的な施策	1	95	三大都市圏における「ふるさと応援団」の設立と応援団員の拡大	秘書課	ふるさと応援団会員数	200人	0人	事業費決算額(千円)	856	194	624	678	729
								実績値	138人	170人	174人	172人	178人
							◎	◎	○	○	○		
具体的な施策	2	96	ふるさと納税の推進	商工観光課	ふるさと納税額	200,000千円	6,800千円	事業費決算額(千円)	23,124	92,281	109,663	162,000	228,756
								実績値	70,437千円	224,400千円	268,303千円	384,370千円	532,266千円
							◎	◎	◎	◎	◎		

基本的方向7 地域連携、広域連携の推進による経済・生活圏の形成

基本的施策1 近隣自治体、能登地域、広域地域等との連携・協力		所管課	重要業績評価指標(KPI)	目標値 (2019年度)	基準値 (2014年度)		2015(平成27)年度	2016(平成28)年度	2017(平成29)年度	2018(平成30)年度	2019(令和元)年度							
具体的な施策	1	97	千里浜なぎさドライブウェイ保全のための国県等との連携・協力、支援	地域整備課	国県等と連携した保全・継承事業数	1事業	1事業	事業費決算額(千円)	331	1,748	3,945	2,347	2,849					
								実績値	1事業	1事業	1事業	1事業	1事業					
								総合評価(有識者会議審査結果)	○	○	○	○	○					
具体的な施策	2	98	交通ネットワーク網の整備促進を図る近隣自治体間連携	地域整備課	拠点都市間(トライアングル)20分圏構想事業数	6件	4件	事業費決算額(千円)	-	527	-	2,756	461					
								実績値	4件	3件	4件	4件	4件					
								総合評価(有識者会議審査結果)	○	△	○	○	○					
具体的な施策	3	99	近隣自治体、中能登地域、県内自治体との連携による産業振興、観光交流、地域経済活性化の推進	商工観光課	広域観光モデルルート設定数	3件	0件	事業費決算額(千円)	370	482	482	593	984					
								実績値	1件	2件	2件	3件	3件					
								総合評価(有識者会議審査結果)	△	◎	○	○	○					
具体的な施策	4	100	世界農業遺産「能登の里山里海」の魅力発信、保全活動の推進【再掲】	生涯学習課	峨山道トレイルラン参加申込者数	2,200人(累計)	406人	事業費決算額(千円)	2,000	2,000	3,000	3,000	3,000					
								実績値	406人	451人(累計857人)	308人(累計1,165人)	536人(累計1,701人)	402人(累計2,103人)					
								総合評価(有識者会議審査結果)		○	○	◎	○					
具体的な施策	5	101	姉妹都市、友好都市との交流の促進	秘書課	姉妹都市との交流事業数	13事業	9事業	事業費決算額(千円)	127	187	156	135	157					
								実績値	9事業	10事業	8事業	13事業	11事業					
								総合評価(有識者会議審査結果)	△	△	△	○	○					

※2019(令和元)年度の評価は案となります。